

[所沢・東村山] 武藏野の魅惑タウンをディスカバー!

JAN.
2011
No.178
¥580

平成23年1月号(毎月2日発売)12月21日発売 第16巻第1号(通巻第178号) 平成2年11月6日第二編集便物認可

1

青文歩の達人



東村山

空と森と
うどんの町



所沢生まれの
今年の顔です

所沢

東久留米
清瀬
東大和

駅ぶらりんこ
石神井公園

[西武池袋線]

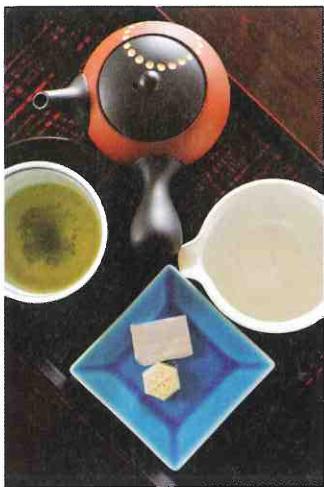
2011



Grand Prince Hotel
Akasaka



(左より) 1960年代のドイツ製真空管ラジオ。スープと溶ける仙台銘菓「霜柱」などお茶請けも旨い。落研出身のご主人は、トークが軽妙! 窓外には北山公園の緑も。



IE CAFE 茶かわせみ [東村山]

八国山の緑を眺めつつ緑茶をついもう一杯

日本茶インストラクターの紺野章子さんが、八国山緑地近くの自宅を改装してオープン。深むし茶など5種以上のお茶が揃う中で、特に気になるのが「ご近所産」の国分寺茶450円。まろやかさとほのかな苦みはもちろん、2杯目、3杯目と変化していく味&香りも楽しみたい。「6杯飲まれる方もいましたよ。私は味の馴染む2杯目が好き」と紺野さん。「夜は窓の外に猫バス(西武園線)が通ります!」とは、たまにお手伝いにくるご主人の冗談。

■■■西武各線東村山駅西口から徒歩13分。9時~16時30分、木・第3水(12月26日~1月6日)休。東村山市野口町3-42-18 ☎042・392・5590 →折り込み東村山マップA-4



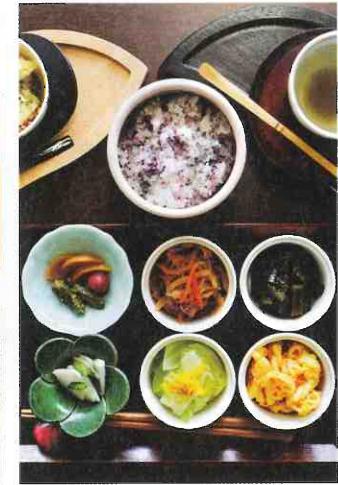
家カフェゆっくり時間

店主たちの喫茶好きが高じ、民家を利用し始まったカフェ4軒。こだわりのコーヒーや緑茶と、自宅へ迎えてくれたようなあつたかさとのんびり感に、ああ、まだまだ長居したい。

取材・文=鈴木健太 撮影=門馬央典



(左より) 大家さん自宅の1階を店舗利用。注文ごとに手炒り。ご飯ものはお茶漬けなど3種から選べる。「鉄釜で沸かしたお湯を使うと味がまろやかになるんです」と五十嵐さん。



IE CAFE 食育・お茶の子 [狭山ヶ丘]

目の前で手炒りされる焙じ茶に心ぽかぽか

ドアを開けると、まず迎えてくれるのが焙じ茶のいいにおい。こちらでは煎茶でも出せる狭山茶を、その場で手炒りして飲ませてくれる。「手炒りで香り高くした焙じ茶と芋ようかんのセットが常連さんに人気です」(店主・五十嵐光子さん)。お食事セット1000円では、この焙じ茶のほか「地元食材を使った家庭の総菜のような」小皿6品などを楽しめる。「お客様は家族のような存在。お茶カフェだからこそ出せる団欒の雰囲気があると思うんです」。

■■■西武池袋線狭山ヶ丘駅東口から徒歩2分。11~17時、水・日・祝(12月31日~1月5日)休。所沢市東狭山ヶ丘2-2981-2 ☎090・4069・1618 →折り込み全体マップA-2